あんずの木

令和３年６月号　　NO.61

朝、あんずの玄関を掃除していると、週に何回か貫禄のあるネコさんにお会いします。いつも、何となく近づいてくるので「おはよう」と声をかけると、「ああ、おはよう」と言っているように目を合わせ、ゆっくり去っていきます。ただそれだけなのですが、とてもいい気持ちになります。ほんの一瞬のリラックス…何ででしょうね？

さて、ワクチンの効果や副作用の話題で持ちきりですが、この一年の“密”回避で、人の心にも副作用が出てきているのではないか、いろいろな方々とお会いする中で、ひたひたとやってきている何かを感じています。当たり前のことに余裕をなくしているような、言葉を交わさずとも、触れ合うことで流せていたことが、何やら未解決で溜まってしまっているような…。

きっと、これは“人”でなきゃ戻せない。今月も、“今ここで”場を共にしている子ども達や、ご家族、先生方とお話をする時間を大切にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

―６月・７月の予定―

６月 16 日（水）健康診断（児童）
６月 24 日（木）ＳＴ（児童）
６月 29 日（火）ＯＴ（児童）
７月 12 日（月）ＳＴ（児童）
７月 30 日（金）ＯＴ（児童）
８月 10 日（火）～16 日（月）夏休み（児童・放デイ共）

＝お知らせ＝

≪定期健康診断≫（児童）

６月 16 日（水）に児童の定期健康診断（一般健診・桜澤医院 茂手木先生）を行います。受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないでいただいても構いません。申込用紙をお配りしています。よろしくお願いします。

≪自家用車利用の保護者の皆さんへ≫　(児童・放デイ共通)

児童発達支援の登降園の時間は、周辺の幼稚園や学校の子ども達の往来の時間と重なります。放デイのお迎えの時間は、薄暗くなっていて見通しがとても悪くなっています。

路地での徐行及び駐車場出入口での最徐行運転の順守を、よろしくお願いします。

≪あんずの夏休みについて≫　(児童・放デイ共通)

８月 10 日（火）～８月１６日（月）まで、さぽねっとステーション（あんず＆日向）は夏休みをいただきます。８月その他の日は通常の支援となります。お間違えのないよう、よろしくお願いします。

≪保護者講演会のお知らせ≫（児童・保育所等訪問支援等）

７月に、主に就学前のご家庭を対象とした講演会を動画にて行います。
講師は、さぽねっとステーションのオブザーバー、立教大学現代心理学部教授の大石幸二先生です。詳細が決まり次第お知らせします。
テーマは『家族―お子さんへの関わり方―』（仮題）です。

重要

暑くなりますが、マスク着用と換気を意識して！

健康状態への早めの留意　　こまめな手洗い　　手指の消毒　　検温　　換気

＊大人は、マスクを着用されている方のみの入場可。子ども達のマスクは、できる子のみで。
＊子ども本人の他、ご家族に体調不良の方がいる場合の利用もお断りしています。
＊定期的に換気を行っている他、席の工夫等『密』にならないよう、子ども達に無理のない範囲で取り組んでいますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご理解ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願いします。
＊不確実な情報には気を付けましょう！何か不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

チョコレートクラスの５月あれこれ

はじめは、大人に促されて、グーでお友達の肩や腕のあたりを触っていた交代タッチ。最近は、手をパーにして手と手を合わせたり、そっとお友達の顔をのぞき込んだりしています。自分の番が終わり、席に戻ったときに「何か忘れていない？」と声をかけられ、「あっ！」と、思い出してタッチに行く姿も。少しずつお友達を意識しながら活動する時間も増えてきました。
巧技台運動では、“ブタのまるやき”に挑戦しています。「なに？なに？」と仰向けにぶら下がることに、どうしていいのか…不安がいっぱいの子ども達でしたが、今は、鉄棒をしっかり握り、足をかけて頑張っています（手も足も痛いですが…）。腕を曲げ、鉄棒に身体を引き寄せる姿も！ 朝の会では、手に持ったリボンを、音楽に合わせて大きく回したり、小さく回したり、縦横に揺らしたりと、みんなとっても上手でした。
これからも、身体をたくさん動かす活動をしていきたいと思います。

キャンディクラスの５月あれこれ

５月のキャンディクラスは、『あしもとをよく見てやってみよう』をテーマに進めてきました。“はしごまたぎ”や“一本橋”フープへのジャンプなど、曜日によって課題は様々でしたが、違うものでも繰り返すうちに、足元へ注意をむけることがとても上手になってきました。
楽しく運動をしながら、ポイントポイントに意識を向ける経験を重ね、身体作りをしていきましょう！

放デイのひとり言

５月の目標は『よいしせいで、すわろう』でした。
低学年は幼児用の高めの椅子を借りていますが、中学生は大人のパイプ椅子、そして高学年は少し低いパイプ椅子を使っています。身体に合った椅子を使うことで正しい姿勢を意識することができ、環境を整えることの大切さを改めて感じました。

人も環境です。今後も学年や成長を考慮し、子どもたちの力を引き出せるような支援を目指していきたいです。

６月は、天候の不安定な季節。温度調整のできる服装や汗を拭くことなど、自分で判断して、できるようにしたいですね。自然環境に対応する力を育てることも、日ごろから心がけていきましょう。身体に合った服や、ハンカチなど、忘れないようにお願いします。

保育所等訪問支援のある日あるとき

新年度それぞれ新しい生活のリズムが整ってきたかな？と思った頃、GW でひと休みして…子ども達の順応する力はすごいな！と、改めて感心した５月でした。

４月～幼稚園保育所に入った子ども達はコツコツ右肩上がりに。学年の上がった子ども達はさすが２年目３年目の余裕を感じ、今年のクラスに馴染んでいる姿を見せていただきました。担任の先生方と子ども達との日々の積み重ねが、そんな子ども達の姿を引き出してくださっているのだな、と思います。その子への支援のポイントを、訪問先の先生方やご家族と確かめ合えた時間でした。今後の支援につなげていきます。

学童保育室への訪問が今年度４カ所に増えました。就学前からの『たて』のつながりや、あんずの放デイとの連携も含め、有意義な放課後の訪問にしていきたいと思います。６月もよろしくお願いします。

あんず書店

『ねこは るすばん』　作：町田尚子

猫好き、猫を飼っている方は、絶対読んでほしい！
人間が留守にしている間、猫は何しているのか…。
もしかして、うちの猫も!? と想像しながらほっこりしちゃいます。
最後のページ、お出迎えするかわいい顔に「ズルい♡」の一言です。
（小林）

つながりリレーコラム

第 25 回目は、相談支援センター優愛の　金子　仁一　さんです。

私は狭山市に来て４年。今は福祉サービス利用に係る相談援助を行っている職員です。見出し（つながり）について思う事として、私は狭山市に来たての事をよく思いだします。それまでは他市で同じ業務をしてはおりましたが、狭山市での人や福祉施設との繋がりなどほぼ皆無。それにも増して、新しく入る会社内での繋がりや知り合いなどもなく不安な状況であったことを今頃のように思い浮かべます。現在は不安なく仕事をさせてもらっていますが、それは周囲の方々の支えやネットワーク、仲間（つながり）があってこそと、改めて感じております。

人はある程度のことは自分一人でこなせるものですが、でも本当に自分一人の力で過ごしている方はいるのかなと思います。（中には独力で過ごされている方もいるとは思いますが‥）私は、それはなかなか難しいのではないかと思っています。人は何をするにも必ず誰かが近くにいるものです。例えば、スーパーで買い物をすれば品出しやレジをしてくれる店員さん、レストランに行けば、注文や調理に対応してくれる店員さん、お出かけの際に自動車や電車を使う時は、駐車場の整理員さんや駅員さん、運転手さんなど。

人はお互いに知り合っていなくとも、どこかで繋がり、そして支え・支えられながら毎日の生活を送っているのだと思います。その気付きがあるかどうかで、更に、人との繋がり・広がりが見えてくるのだと思います。

できることであれば、今の生活が送れる事を当たり前と思わずに「感謝の思いを見えるものにもそうだが、見えないものにも持てる気持ちを持てること」が大切なのかなと思います。

その思いを大切に持ちながら毎日を過ごすことで、そのことが、また新たな人との繋がりに発展していく。それが自分の今後のより良い人生や生活の満足、人間性の広がりに繋がるのではないか。そんなことを今回の「つながり」を見て、私として感じた事になります。

そのようなことを大切にしながら、これからも関わる皆さまと、より良い関係（つながり）を築いていきたいと思います。

☆お　礼☆

５月は、色鉛筆、ステック糊、絵カード、たくさんの飴、BOX ティッシュ、ハンドソープ、アルコール消毒液をいただきました。

いつも本当にありがとうございます。大切に使わせていただきます。

あんずサポーターズクラブより、放デイ用の低いパイプ椅子を６脚いただきました。早速、毎日の支援に活用させていただいています。

より好ましい支援環境が作れています。ありがとうございます。

誰かの一生懸命な姿には、やっぱり元気をもらえますね。